20141109

万年卓上カレンダー

レーザー加工機でアクリル板を切断し、万年卓上カレンダーを製作します。
カレンダーの余白部分には好きな文字や絵柄を彫刻することができます。

アクリルの切断・彫刻
（レーザー彫刻機）

アクリルの接着
（アクリル用接着剤）

アクリルの塗装
(ラッカー染料)

~主な作業内容~

コラム

cremo館内にあるレーザー加工機ではアクリル板のほかにも木材や紙などの切断、彫刻のほか、これらの材料を簡単に思い通りの形に加工することができます。ただし、金属、塩化ビニルの加工は機械の故障や有毒なガスが発生する恐れがあるためご使用いただけません。

レーザー加工機に接続されたパソコンの中にインストールされている「Corel DRAW」というソフトを使うと、切断する線や彫刻する文字のデザインができ、実際に加工する際のレーザーの出力と速度を調整することができます。また、JW-CADなどのCADデータも“DXF形式”のファイルであれば編集することが可能です。機械及びソフトの詳しい使用方法は技術職員もしくはcremoクルーにお尋ね下さい。

ものづくり基盤センター

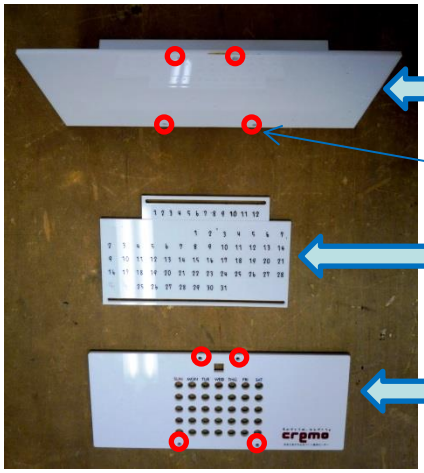
ものづくり基盤センターの愛称 cremo には，ものを創造するという意味が込められています。cremo では皆さんのアイディアを形にできる体制を整えています。
ものづくりを存分に楽しんで下さい。

ホームページ　http://www.muroran-it.ac.jp/cremo/

使用機械・道具・材料など

レーザー彫刻機		➢ アクリル板の切断、彫刻を行う。	LAZEAR PRO C180
描画ソフト		➢ レーザー彫刻機で出力する文字や図形のデータを作成・編集する。 ➢ 加工条件を設定する。	Corel DRAW
ナベネジ		➢ 裏板、文字盤、表板3枚のアクリルを固定する。 ➢ 1台につき4か所で固定する。	M3×16mm
蝶ナット			M3
塗装用ラッカー		➢ 加工後のアクリル板に文字や模様を付けるのに使う。	赤・青・黒・黄
アクリル用接着剤		➢ カレンダーを支えるための部材（アクリル）を裏板に接着するのに用いる。	アクリサンデー
アクリル板		➢ 表板・文字盤・裏板の3枚分 ➢ 表板は数種類ある色の中から1色選ぶ。	厚さ　3mm

パーツの説明



製作手順

1

Corel DRAW上に表板のデザインを作成します。
イラストや文字などを自由にレイアウトして下さい。

2

シートを貼ったままの状態でアクリル板
をレーザー加工機で加工します。

3

レーザー加工機で彫った文字等の溝に塗料を塗ります。塗料が完全にかわいてからアクリル板に貼ってあるシートをはがします。

4

裏板の裏面に本体を支えるための部材（白色のアクリル板）を接着剤を使って固定します。

5

表板、文字盤（月、日）、裏板の3枚を順番に重ねてネジとナットで固定します。固定箇所は4か所あります。

注意

レーザー彫刻機から発するレーザー光は長時間見続けると目を傷める可能性があります。